

「人間ドックの日」記念フラワーウォールイベントを実施しました

日本人間ドック・予防医療学会では、多くの人に人間ドックの受診を促すことで病気の早期発見につなげ、国民の健康増進に寄与することを目的に、2019年に7月12日を「人間ドックの日」と制定しました。

当クリニックでは、「人間ドックの日」の周知のため、ソニックシティビル30階入口壁面に生花を飾る「フラワーウォールイベント」を開催しています。

このような取り組みは健康意識の向上に寄与するとともに、地域コミュニティや来院される皆様とのつながりを強化し、継続的な受診を促す効果もあります。

今後もさまざまな取り組みを続け、受診者の皆様や地域社会から信頼されるクリニックを目指していきたくと考えております。



総務企画部 岩田 真由

コーポレート・アイデンティティとロゴの一新 ～「健診は、チャンスです。」～

2023年は大宮シティクリニックの40周年で、大きな転換となった年でした。私たちの使命は、「予防医療の普及により個人から社会の幸福度の向上に寄与すること」です。創立40周年を境に、この使命を果たすべく明確な指針を打ち出し、新たな活動を始めることで、皆様の健診をチャンスにする機会に貢献させていただきたいと思っております。



大きな活動として、「健診は、チャンスです。」というコーポレート・アイデンティティとロゴの作成です。受診者の皆様にとって「健康診断は自身の健康状態を知るための大切な機会」です。社会的に健康への意識が高まっており、人間ドックや健康診断の重要性は誰もが理解しています。けれども、実際に足を運ぶのはどこか億劫であったり、病気が見つかるかもしれないというネガティブイメージが付きまとっている現状もあるかもしれません。私たちが目指すのは、病気を見つけるための健康診断ではなく、明るく前向きな、より良い人生を歩むための健康診断です。健康診断に行くという行動を、少しでもポジティブに捉えてもらいたいという想いを込めたスローガンになっています。そして、この「チャンス」という言葉が指し示す内容は、決して病気が見つかるということではありません。大宮シティクリニックに来院することで、健康への意識が芽生え、生活や自分自身が変わっていくという「チャンス」だと考えています。その大切な機会を充実したものにするために、大宮シティクリニック職員は積極的な学びのもと予防医療を提供しています。このような当クリニックの姿勢を表現するために、コーポレート・アイデンティティとロゴを一新しました。

新しいロゴは、私たちの創業の地である大宮の「大」の文字をモチーフに、生命力溢れる人体のシルエットで表現しました。健康診断を通じて皆様の健康を支える、大宮シティクリニック職員の気持ちを具現化したデザインとなっています。ブランドカラーには、当クリニックのシンボルでもあるイルカが泳ぐ豊かな海をイメージした「Lagoon：ラグーン」を新たに採用しました。私たちの歩みとともに、当クリニック受付に設置したイルカのモニュメントをイメージし、皆様に安らぎと健康をもたらすという想いを込めたブランドカラーです。

大宮シティクリニックは、今後も皆様の「チャンス」となる場所を提供できるよう、日々努力を重ねてまいります。

大宮シティクリニック

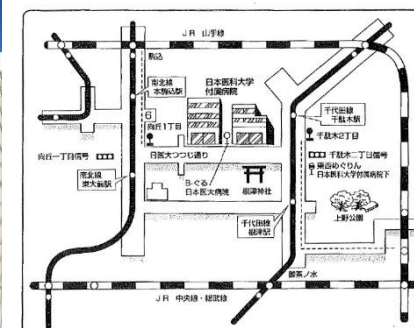
医療連携病院紹介

日本医科大学付属病院 消化器肝臓内科

日本医科大学付属病院の消化器肝臓内科は、1968年に世界で初めて内視鏡的胃ポリープ切除術を行い、以来、消化器病学の進歩に大きく貢献してきた伝統ある診療科です。当科では、「患者様の視点に立った心の通った医療を提供すること」を理念に掲げ、各領域の専門医や指導医が、最先端の診断と治療を行っています。当科には、消化管機能、胃十二指腸、小腸・大腸、内視鏡診断治療、化学療法、肝胆膵の6つの専門グループがあり、それぞれの分野で高い専門性を持つ医師が診療を担当しています。

我々スタッフ一同、患者さま一人ひとりの健康と安心を最優先に、最新の医療技術と最適な治療を提供するとともに、真心を込めたケアで誠心誠意サポートいたします。どんなことでもお気軽にご相談ください。皆様のご来院を心よりお待ちしております。

担当分野	特 色
消化管グループ	主に食道疾患 ・薬物抵抗性の逆流性食道炎や食道アカラシアなどの食道運動障害に対し、食道内圧検査などを行い的確に診断し病態に基づく治療を実施できる国内有数の施設の一つ。 ・食道アカラシアに対しては内視鏡診断治療グループと協力し経口内視鏡的筋層切開術治療を行っている。 ・内視鏡下胃機能検査および直腸肛門内圧検査も行っており、全消化管の機能性疾患に対する診療に取り組んでいる。
胃グループ	胃・十二指腸の悪性良性疾患 ・現在患者数が増加している機能性ディスペプシアを多く診療している。
小腸・大腸グループ	 ・カプセル内視鏡やダブルバルーン内視鏡検査を用いた小腸疾患の診断・治療で国内有数の実績を持つ。 ・AIを用いた大腸ポリープ検出の研究や、大腸がんの早期発見と治療にも取り組んでいる。
内視鏡診断治療グループ	 ・内視鏡的粘膜下層剥離術に代表される消化管癌に対する安全で精度の高い内視鏡治療を行っている。 ・消化器外科とのコラボレーションによる腹腔鏡内視鏡合同手術を積極的に推進。
化学療法グループ	全ての消化管癌および肝胆膵領域の癌に対する化学療法 ・切除不能例の緩和的化学療法に加えて、消化器外科や放射線治療科と密に連絡を取りながら術前、術後化学療法や放射線併用化学療法も施行。
肝胆膵グループ	 ・得意とする肝疾患はウイルス性肝炎、脂肪性肝疾患、肝硬変、門脈圧亢進症、肝がん治療であり豊富な診療実績がある。 ・胆膵疾患では、内視鏡的逆行性胆膵管造影検査や超音波内視鏡などの内視鏡検査および処置を積極的に行っており、その件数は都内でもトップクラスを誇る。また、胆道鏡を用いた胆管疾患の診断・治療や、膵癌の早期診断に力を入れており超音波内視鏡ガイド下穿刺吸引・生検の件数も年間200件近く施行しており年々増加傾向。



健康相談室だよりは当クリニックホームページにも掲載しております。バックナンバーもご覧いただけます。

ご意見・ご要望等ございましたら、遠慮なくご連絡ください



ホームページ URL : <https://www.omiyacityclinic.com/>

ご意見・ご感想 : sodan@omiyacityclinic.com



健康相談室